

関東ブロックDMAT（災害派遣医療チーム）訓練の実施について

このことについて、県内での大規模災害を想定した「関東ブロックDMAT訓練」を、関係機関等と連携し、下記のとおり実施します。

この訓練は、関東7都県において、毎年幹事を持ち回り、実施してまいりましたが、当県が幹事県となった令和元年度より、水害や新型コロナウイルス感染症の影響から、実施を見合わせてまいりました。

今年度は、感染症対策に十分考慮したうえで訓練を実施してまいりますので、取材方をお願いしたく、お知らせいたします。

記

1 訓練目的

関東ブロック7都県のDMAT合同訓練を実施することで、大規模災害時の連携強化を図る。

2 実施日時

令和4年9月17日（土） 8時～15時 訓練

令和4年9月18日（日） 9時～11時 事後検証会（参集+Web開催）

【訓練実施日（9/17）タイムスケジュール】

8：00 DMAT調整本部、参集拠点本部、活動拠点本部の立上げ

9：00 DH（ドクヘリ）本部設置

10：00 病院調査、搬送調整、病院支援指揮所設置 等

12：00 燃料補給調整、搬送手段調整、患者搬送 等

15：00 訓練終了

【事後検証会】

- ・各訓練会場の代表者7名が活動内容や課題を発表。
- ・県災害医療コーディネーター及び保健医療部長が講評。

3 訓練参加機関

約120の関東7都県のDMAT（うち本県18チーム）、DMATロジスティックチーム隊員（厚労省が災害時に編成し、被災都道府県の調整本部等へ派遣される隊員）、茨城県保健医療部及び防災危機管理部

4 訓練場所

県災害対策室（県庁6階）、県内災害拠点病院、カシマサッカースタジアム（訓練会場として使用）、日立市消防本部（訓練会場として使用）

5 取材可能な場所等

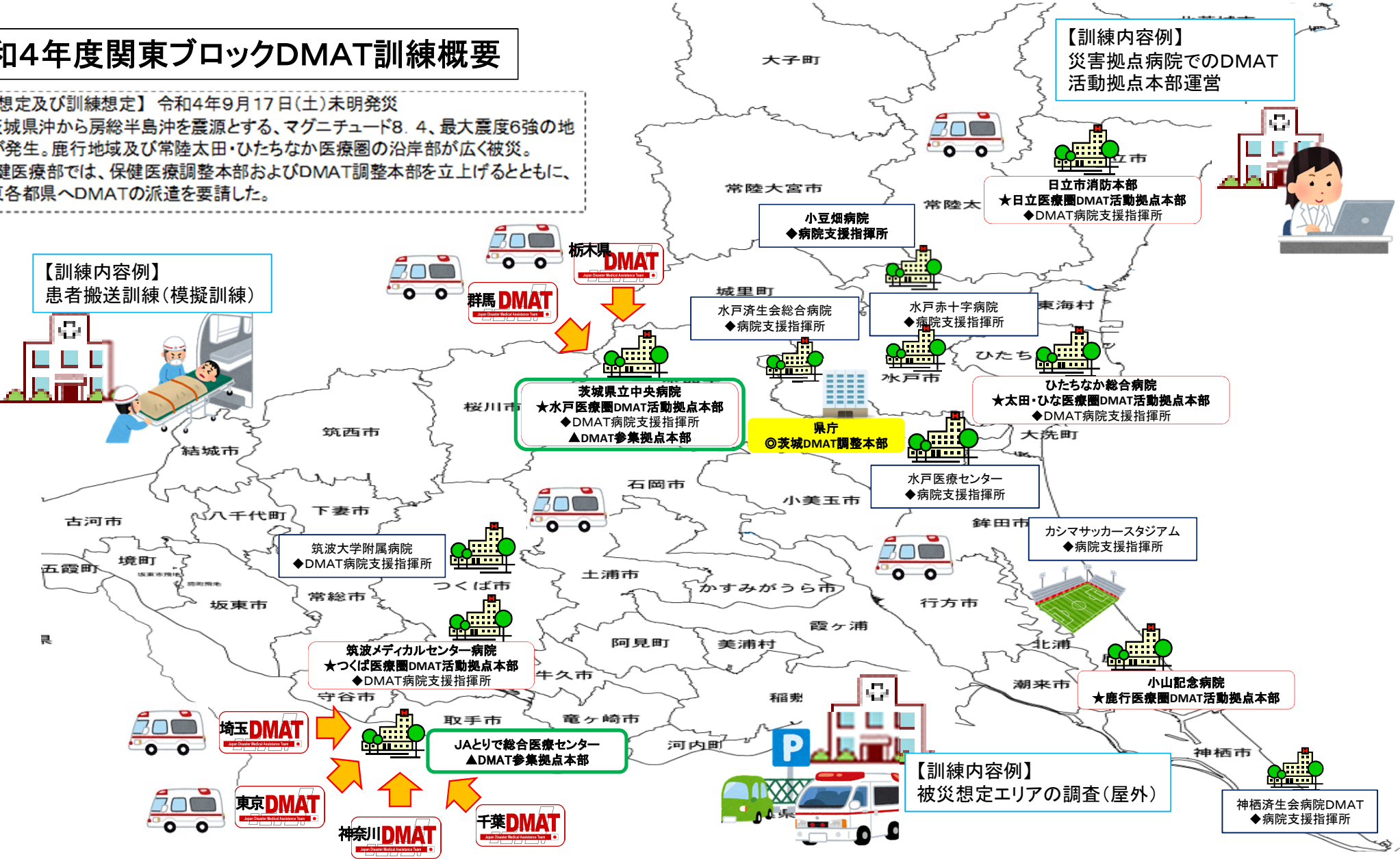
訓練による感染者及びクラスターを発生させないために、取材可能な場所は、県災害対策室のみに限定させていただきます。取材は訓練及び事後検証会の両日とも可能です。取材いただく場合、県庁行政棟6階までお越しいただき、受付にお声かけをお願いいたします。

令和4年度関東ブロックDMAT訓練概要

【災害想定及び訓練想定】 令和4年9月17日(土)未明発災
 茨城県沖から房総半島沖を震源とする、マグニチュード8.4、最大震度6強の地震が発生。鹿行地域及び常陸太田・ひたちなか医療圏の沿岸部が広く被災。
 保健医療部では、保健医療調整本部およびDMAT調整本部を上げるとともに、関東各都県へDMATの派遣を要請した。

【訓練内容例】
 災害拠点病院でのDMAT
 活動拠点本部運営

【訓練内容例】
 患者搬送訓練(模擬訓練)



【訓練内容例】
 被災想定エリアの調査(屋外)

